

Maternity Renaissance 2006

主催:AngelAid 協賛:ポーネルド 後援:朝日新聞社広告局 協力:オージーケー技研

1954年東京都生まれ。共立女子大文学部英文学専攻を卒業後、帝京大学医学部卒。帝京大学医学部付属産婦人科医局を経て、大蔵省印刷局病院勤務。1999年から井上レディスクリニック院長。1998年、NPO法人「MOTHERSHIP」を設立。



井上レディスクリニック 院長
井尾 裕子 先生

●**佐藤** 実際、最近では妊娠中から育児について勉強する男性が増えて、いますよね。

●**大葉** お父さん方には、お子さんが「お父さん」と呼んでくれて始めて実感がわいたという方が多いですね。でも、実は妊娠中から「お父さん」は始まっていると産みたいと思えるのでしょうか。NPO法人「MOTHERSHIP」などで活躍されている井尾先生は、どのように思われますか？

●**井尾** 妊娠中からご主人にも意識していただけるよう、ご夫妻で来院されたときには必ず「どんなふうに育てたいの？」と伺うようにしています。妊娠中のサポートでも、ご主人が「僕はこれだけやっているよ」と言っても、奥様のほうでは「これだけしかやってくれない」と思う。「けた違うんですね。ご主人が妊娠中から育児を考えていることで、お子さんが生まれてからも随分助けになります。昔の「いいお父さん」らしさが出てくるのだと思います。

●**岡田** 私は「魔法の育児法」という本の翻訳をお手伝いしたのですが、赤ちゃん語がわかるベビシッターさんの育児法から、子どもとよくコミュニケーションをとることが大事なのだと思われました。ご主人



産科婦人科 箱出張
佐藤病院 副院長
佐藤 雄一 先生

●**大葉** シカゴ大学の教授が出された最新のデータによると、夫婦間では、1日16分のコミュニケーションがあると妻の満足度が高い、ということ。休日だと54分。短い時間でも心を開ける会話はとても大切ですよ。

●**田中** 近所の同世代のお父さんなど、

●**大葉** 本当はもつと育児に関わりたいたいと思ってお父さんも多いはず。どうすれば参加しやすくなるのでしょうか。

●**井尾** ご夫婦間だと言葉にしにくいこともありますが、私のクリニックでは、2週間一度は夫婦一緒に夕飯をつくってくださるか、「妊娠中はここが凝るから、指圧してあげてください」とか、奥様の代弁者として具体的にアドバイスするようにしています。たまにはご夫婦そろって産婦人科を訪ねてみることも。

●**佐藤** 私は数年の育児を経て、やっとになりました。男が一人前の親になるには時間がかかる。何か少しでもしてくれたいことに「ありがとう」と言っておあげてください。そうすると、ご主人も素直にサポートできるようになります。

●**大葉** このままでは、2050年には日本の人口は今の半分になってしまおうといわれています。最後に、日本の未来をつくるご夫婦へエールをお願いします。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。



メディアージュ青山通りクリニック
理事長
田中 宏明 先生

●**大葉** 本当はもつと育児に関わりたいたいと思ってお父さんも多いはず。どうすれば参加しやすくなるのでしょうか。

●**井尾** ご夫婦間だと言葉にしにくいこともありますが、私のクリニックでは、2週間一度は夫婦一緒に夕飯をつくってくださるか、「妊娠中はここが凝るから、指圧してあげてください」とか、奥様の代弁者として具体的にアドバイスするようにしています。たまにはご夫婦そろって産婦人科を訪ねてみることも。

●**佐藤** 私は数年の育児を経て、やっとになりました。男が一人前の親になるには時間がかかる。何か少しでもしてくれたいことに「ありがとう」と言っておあげてください。そうすると、ご主人も素直にサポートできるようになります。

●**大葉** このままでは、2050年には日本の人口は今の半分になってしまおうといわれています。最後に、日本の未来をつくるご夫婦へエールをお願いします。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。

妊婦時からの新・子育て応援団 マタニティ・ルネッサンス2006

ライフスタイルの変化など様々な要因から、今、日本は深刻な少子化社会を迎えている。その一方で、真剣に出産や育児を考え直そうとする人も増えてきている。こういった状況のもと、「新・子育て論」を考える「マタニティ・ルネッサンス2006」が開催された。胎内記憶についての講演や、第一線の産婦人科の先生方によるパネルディスカッションのほか、お母さん方を応援するミニコンサートなどが行われた

【特別講演】

「お腹の中から子育て」赤ちゃんの胎内記憶について



池川クリニック 院長 池川 明先生

1954年東京都生まれ。帝京大学医学部大学院卒。医学博士。2001年9月、全国保険医団体連合医療研究集会で「胎内記憶」について発表したのが、新聞で紹介され話題となる。

長野県諏訪市で行った調査で、約30%のお子さんがお腹の中の、約20%のお子さんが生まれたときの何らかの記憶があると答えました。これだけの人が、生まれる前後の記憶があるというのです。お腹の中の赤ちゃんに記憶があると考えられると、ご両親の意識もかなり変わってくるでしょう。

●**大葉** お腹の中にいるときからお母さんやお父さんはもちろん、ご家族みんなで赤ちゃんに話しかけてください。安心して、満足した赤ちゃんはきっと笑顔で生まれてくるはずですよ。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。

「胎内記憶」とは、お腹の中の赤ちゃんに記憶がある、ということ。まだ科学的に解明されてはいませんが、欧米では100年以上も前からこの胎内記憶について調べられています。

●**大葉** お腹の中にいるときからお母さんやお父さんはもちろん、ご家族みんなで赤ちゃんに話しかけてください。安心して、満足した赤ちゃんはきっと笑顔で生まれてくるはずですよ。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。

●**大葉** お腹の中にいるときからお母さんやお父さんはもちろん、ご家族みんなで赤ちゃんに話しかけてください。安心して、満足した赤ちゃんはきっと笑顔で生まれてくるはずですよ。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。

「4D超音波で」赤ちゃんを見よう！

赤ちゃんとの初対面に感動！

●**大葉** お腹の中にいるときからお母さんやお父さんはもちろん、ご家族みんなで赤ちゃんに話しかけてください。安心して、満足した赤ちゃんはきっと笑顔で生まれてくるはずですよ。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。



【ミニコンサート】「ジュスカ・グランペール」

感動そして安らぎを与えるサウンド

ギターとバイオリンによるインストゥルメンタルユニット「ジュスカ・グランペール」。赤ちゃんが踊り出しそうな楽しい曲から、お母さんたちの涙を誘う感動的な曲まで、すばらしい演奏を披露してくれた。

今日からあなたのマタニティ・ライフが変わる

【パネルディスカッション】「パパの積極的な育児参加が少子化対策に！」妊娠時から、父親参加の育児を



モデル
アトリエミミリー主宰
岡田 美里 氏



コーディネーター
パース・コーディネーター
大葉 ナナコ 氏

●**大葉** 本当はもつと育児に関わりたいたいと思ってお父さんも多いはず。どうすれば参加しやすくなるのでしょうか。

●**井尾** ご夫婦間だと言葉にしにくいこともありますが、私のクリニックでは、2週間一度は夫婦一緒に夕飯をつくってくださるか、「妊娠中はここが凝るから、指圧してあげてください」とか、奥様の代弁者として具体的にアドバイスするようにしています。たまにはご夫婦そろって産婦人科を訪ねてみることも。

●**佐藤** 私は数年の育児を経て、やっとになりました。男が一人前の親になるには時間がかかる。何か少しでもしてくれたいことに「ありがとう」と言っておあげてください。そうすると、ご主人も素直にサポートできるようになります。

●**大葉** このままでは、2050年には日本の人口は今の半分になってしまおうといわれています。最後に、日本の未来をつくるご夫婦へエールをお願いします。

●**井尾** 出産を大変なものと思わないでください。ご夫婦にとっても、成長できるチャンスです。1人よりも2人、お子さんの数だけ楽しい思い出が増えますよ。

●**佐藤** 家族を考えると、夫はまず妻をサポートすることです。夫婦仲がいいと、子どもにもいい影響を与えます。私の家では、出かけるとき子どもたちもチュツとしてくれるんですよ（笑）。毎朝ぎゅつと抱きしめてあげれば、子どもたちの社会的な問題も防げるはずですよ。

●**岡田** 今は女性がすごくがんばらないといけないようになってます。お父さんはもちろん、ご両親やご友人などみなさんが助け合って育児を受け入れてくれる、そんな社会をつくっていくといいですね。

●**大葉** お腹の中にいるときからお母さんやお父さんはもちろん、ご家族みんなで赤ちゃんに話しかけてください。安心して、満足した赤ちゃんはきっと笑顔で生まれてくるはずですよ。

